

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画映像を
区議会ホームページでご覧いただけます。
<https://www.gikai-adachi.jp>

区政を

OKYO協議会に参加する条件や、協議会側の意向等をヒアリングし、沿線自治体との連携について研究していく。

足立区議会公明党

障がい者・高齢者・若者支援と災害に強いまちづくり

公明党 長井 まさのり 議員



障がいをもつ人への福祉増進を

【問】 区は、65歳未満の身体障害者手帳3級、愛の手帳4度、精神障害者保健福祉手帳1級の所持者に障がい者福祉手当4千円を支給しているが、その金額は東京23区中最低額である。物価高騰も鑑み、23区平均額まで増額すべきと考えるがどうか。

【福祉】 現在の4千円から、23区中7区が支給する7千750円に増額できるよう、令和7年度の予算編成に向け検討していく。

人口減少時代に対する区の展望は

【問】 区政100周年に向け、区は持続可能な自治体として若年女性への支援策を含めた自然減対策と共に、どのようなロードマップ、将来像を描いているのか。

【区長】 子どもを望む人が出産をためらわないよう、様々な経済的負担軽減策を展開してきたが、多子世帯への支援は未着手のものがあるため、アンケート調査等を利用し必要な対策を早急に講じていこうと考えている。

一方で、子どもを産み育てるためにはパートナーや社会の理解等、区では対応困難な要因もあるため、国や都の支援を活用しつつ、足りない部分を補充する施策を具体的に展開していきたいと考えている。

家族内備蓄の区民への浸透を！

【問】 区民の家族内備蓄を更に進めるため、毎月19日を「あだち備蓄の日」と定め、SNS等での新たな情報発信や啓発の実施を検討すべきではないか。



【危機管理】 毎月19日を「あだち備蓄の日」と定め、SNS等での新たな情報発信や啓発の実施を検討していく。

【問】 区民の家族内備蓄を更に進めるため、毎月19日を「あだち備蓄の日」と定め、SNS等での新たな情報発信や啓発の実施を検討すべきではないか。



カスタマーハラスメント根絶へ

【問】 顧客の理不尽な要求を認めない姿勢を示すために、専門家等を交えた検討部会を立ち上げ、カスタマーハラスメント根絶に向けた条例制定を視野に取り組むべきではないか。

【総務】 厚生労働省において法律上の規制を検討していく方針が伝えられており、都は条例案の検討を進めていると聞いている。区としては、国や都の対応を注視しつつ、まずは庁内でカスハラ対策検討チームを立ち上げ、具体的検討を進めていく。

【問】 顧客の理不尽な要求を認めない姿勢を示すために、専門家等を交えた検討部会を立ち上げ、カスタマーハラスメント根絶に向けた条例制定を視野に取り組むべきではないか。

遺族に寄り添った支援の周知徹底を

【問】 (仮称) おくやみ相談窓口開設に向けて、あだち広報やSNS等で周知すると共に、高齢者施設や葬儀関係事業者等に幅広く周知すべきではないか。

【区民】 あだち広報やSNS等に加え、住区センターや介護事業所、葬儀関係事業者等に案内する等、幅広い周知に努めていく。

住民の望む六町駅前商業施設を

【問】 六町駅前区有地活用事業の事業者による計画見直しに伴う説明会では、どのような意見があり、地域の待ち望む活用事業にどう生かしていくのか伺う。

【総務】 説明会では参加者から、工事費の増大による撤退や規模縮小を望まない意見や、延伸期間に期限はあるのか等の質問があった。それらの意見を踏まえ、地域の期待に応えられるよう当初のコンセプトや規模を維持した上で、できる限り早い施設の開設を事業者へ要望していく。

子育てしやすい環境を整備せよ

【問】 本庁舎の「赤ちゃん休憩室」におむつパック機をモデルで設置し、効果を検証の上、子育てサロンをはじめとした各施設に順次拡充する等、子育てしやすい環境整備に取り組むべきと思うがどうか。

【子ども】 利用者としては、おむつを処分でき、持ち帰らずに済むのは大きなメリットとなる。

一方で、赤ちゃんの利用者が多い施設はその処分への対応も必要となることから、本庁舎や保健センター等における導入の効果を関係所管と協議し、おむつパック機の庁内でのモデル設置を前向きに検討していく。

千住大川端地区周辺地域の推進と水害対策等について



公明党

昭二 議員

水害に備え防災意識を向上させよ

【問】 マイ・タイムラインは、事前に時間的予測ができる水害対策に有効で、「いつ」「誰が」「何をするか」等を示す行動計画であり、区内公立小・中学校の授業で活用している。

今年度から保護者を含めた勉強会を小・中学校各1校で開催すると聞いているが、荒川沿川の学校でも行うべきではないか。

【教育指導】 長門小学校や第十二中学校の防災学習の事例を校長会等で紹介しつつ、今後、荒川沿川地域に位置する区内小・中学校の中から、防災学習の先進的な取り組みを実施する学校をモデル校として指定し、同様の取り組みを令和7年度に実施できるように目指していく。

生産人口減少時代の区の現状は

【問】 現在の区内における在留外国人人口とその人口比率及び国籍別人口の上位国を伺う。

また、在留外国人人口及び人口比率が今後最も高くなると予想される時期を伺う。

【地域】 令和6年6月1日時点で4万1千298人、人口比率は約5.9%である。国籍別では中国、韓国、フィリピンの順に多く、アジア地域が多くを占めている。

また、直近で区が実施した人口推計の推計最終年である2070年にそれぞれ最大値となり、中位推計で約10万人、人口比率は17%に達する見込みである。

竹の塚地域に更なるぎわいを

【問】 EQuiAオープンにより、にぎわいや地域の期待が高まる竹ノ塚駅東口の駅ビルは、区の北の玄関口にふさわしいステーションビルとして生まれ変わるべきと考えるが、今後の方向性について伺う。

【西藤副区長】 交通環境に課題があることを認識しているが、



昭二 議員

【危機管理】 区内の各消防署及び消防団が各大学に積極的な入団の働きかけができるよう、調整を図っていく。

千住大川端地区開発に最新技術を

【問】 千住大川端地区は、千住

在留外国人の諸課題と竹の塚・西新井地域の街づくり



公明党

くぼた 美幸 議員

生産人口減少時代の区の現状は

【問】 現在の区内における在留外国人人口とその人口比率及び国籍別人口の上位国を伺う。

また、在留外国人人口及び人口比率が今後最も高くなると予想される時期を伺う。

【地域】 令和6年6月1日時点で4万1千298人、人口比率は約5.9%である。国籍別では中国、韓国、フィリピンの順に多く、アジア地域が多くを占めている。

また、直近で区が実施した人口推計の推計最終年である2070年にそれぞれ最大値となり、中位推計で約10万人、人口比率は17%に達する見込みである。

竹の塚地域に更なるぎわいを

【問】 EQuiAオープンにより、にぎわいや地域の期待が高まる竹ノ塚駅東口の駅ビルは、区の北の玄関口にふさわしいステーションビルとして生まれ変わるべきと考えるが、今後の方向性について伺う。

エリアデザインの一地区として開発機運が高まっているため、関連する駅周辺の環境整備に向けて将来ビジョンを定め、AI等を活用したまちづくりの検討に着手すべきではないか。



くぼた 美幸 議員

【公共施設】 鉄道事業者や地域住民等の関係者との意見交換を今年中に開始し、駅周辺開発区域を合わせて、AI等の活用により、まちの将来像を視覚的に共有できるよう進めていく。

【工藤副区長】 協定に基づき、現在、東武鉄道及びU.R都市機構と行っている、北の玄関口にふさわしい新しい竹ノ塚駅東口駅前交通広場の整備及びU.R竹の塚第三団地の再生計画の中で、駅前広場に面する駅ビルの将来のあり方について検討していく。



西新井駅東口の交通環境整備を

【問】 西新井駅東口にはタクシー等が待機できる場所がなく、混雑時には大きな事故につながりかねない状態にある。将来的に民有地を含めて再開発し、広場の充実を図るべきではないか。

【工藤副区長】 交通環境に課題があることを認識しているが、